

DAY 1 11/16 木 10:00▶16:45
複合庁舎1階 会議室A・B

ふらの未来農業セミナー ～経営力向上ゼミ～ 10:00～11:00

「経営の拡大にあわせた組織の作り方と販路確保の手法について」

これから1戸あたり面積が拡大することを見越し、法人化や効率的な組織運営、販売先の確保と他との差別化をどう図っていくか。農地を託される170ha水稲農家が取り組んできたことと見据える将来の農業経営とは。

【講師】有限会社 横田農場 代表取締役 横田 修一氏



〔経歴〕
茨城大学農学部生物生産学科卒(平成10年)
横田農場 入社(平成10年)
横田農場 代表取締役就任(平成20年)
農林水産祭 天冠杯受賞(平成25年)

〔公職〕
農林水産省 食料・農業・農村政策審議会 農業農村振興整備部会委員
全国稲作経営者会議青年部顧問
農研機構WAGRIアドバイザリーボード
茨城大学農学部アドバイザリーボード など

ふらの未来農業セミナー ～人間力向上ゼミ～ 11:00～12:00

「農業を子どもたちのあこがれの職業に！～農業は楽しい！を伝える絵本プロジェクト。誰にでもできる食育活動を全国のみんなで～」

なりたい職業ランキングのトップ10に農業がない。子供たちの将来の選択肢に農業を選ぶ未来につながるために何ができるのか、農業の魅力をどうすれば伝えられるか。農家の女性の挑戦から、私たちにできることを考えます。

【講師】有限会社 横田農場 横田 祥氏



米農家の息子と結婚したのをきっかけに(株)横田農場に就職。おこめLABOを主宰し田んぼの学校・米粉スイーツ販売・オンライン&リアル米粉料理教室・飾り巻き寿司教室等を開催。「農業は楽しい！」を子どもたちへ伝える絵本「あさごはんのたね」を製作出版し、地元農業女子による食農教育活動を全国展開するオンラインコミュニティ【AGRI BATON PROJECT】の代表。絵本という誰にでも取り組みやすいツールを使い、食農教育活動を取り組みやすいものとして全国へ広げている。子ども6人の母。サステナアワード2020 ルーキー優秀賞受賞/毎日農業記録賞最優秀賞受賞/第7回 食育活動表彰教育関係者・事業者部門農林水産大臣賞受賞

ふらの未来農業セミナー ～技術力向上ゼミ～ 13:30～14:30

「緑肥作物の効果と北海道での利用事例」

緑肥作物による土壌病害や線虫害対策、道内の利用事例、そして富良野市内での緑肥試験事例について挙げながら緑肥のより良い活用について学びます。

【講師】雪印種苗株式会社研究開発本部北海道研究農場 植物機能性研究1グループ 宮本 拓磨氏



1990年大阪府生まれ。大阪府立大学生命環境科学研究所修士。現在、緑肥作物の研究開発および北海道内での緑肥作物利用の普及に取り組んでおり、道内各地で講習会を実施している。

ふらの未来農業セミナー ～技術力向上ゼミ～ 14:30～15:30

「物理性の不良な土壌で生産性を高めるために」

上川南部地域には重粘土や泥炭土、泥流など農業生産上厄介な問題を抱える土壌が多く分布しています。これらを改良し、より生産性を高めるために、そして近年の極端な気象変動に伴う干ばつや豪雨等の被害を低減させるために、基礎的な知見と土壌管理技術について紹介します。

【講師】地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場 農業環境部環境保全グループ 主査(環境保全) 竹内 晴信氏



1962年小樽市生まれ。1986年、北海道大学農学部を卒業後、道立北見農業試験場に勤務。1997年から道立(現:道総研)中央農業試験場に勤務し、2023年退職後再任用となる。専門は土壌肥料、土地改良技術、排水灌漑(畑)技術など。

富良野農業 3つの農力向上

経営力

技術力

人間力

ふらの未来農業

EXPO 2023

DAY 1 & DAY 2

ふらの未来農業展示会

11/16 木・17 金

9:30▶17:00 複合庁舎1階 会議室C・D

出展予定企業

(各ブースの出展日や情報については市ホームページをご確認ください)

- ワークスモバイルジャパン(株)
- 日本農薬(株)
- (株)サングリソ太陽園
- ソフトバンク(株)
- 雪印種苗(株)
- エゾウィン(株)
- (株)kikitori
- テラスマイル(株)
- 富良野市(ふるさと納税相談窓口)

11/14 火

「心にひびく価値を見つけよう～モノ・コト・キモチから～」

13:30▶15:30
複合庁舎1階 会議室AB
富良野広域通年雇用促進協議会

道内で注目されている農産物ブランド、6次化商品の事例、企業との連携、本州の農×観光の取り組みについてお話しします。

相談交流会 15:30～16:30(参加自由)

【講師】北海道6次産業化プランナー 萬谷 利久子氏



ふらの未来農業セミナー ～技術力向上ゼミ～ 15:45～16:45

「アスパラガスで注目される新技術」

アスパラガスの安定収穫に向けて。省力化が図れる栽培方法やだれにでも取り組みやすい新しい栽培方法と、モニタリングによる環境制御などアスパラガスのポテンシャルを最大限に生かすための技術について学びます。

【講師】酪農学園大学 循環農学類 教授 園田 高広氏



福島県出身。東京農業大学農学部農学科卒業し、北海道大学では「アスパラガスにおける効率的育種手法の開発」により博士号を授与。福島県職員のもと、酪農学園大学で教職につき、酪農学園フィールド教育研究センター長および農食環境学群長を歴任。

DAY 2 11/17 金 10:00▶17:00
複合庁舎1階 会議室A・B

ふらの未来農業セミナー ～人間力向上ゼミ～ 10:00～11:30

「転換期を迎えた外国人労働者の受入政策と産地の課題」

ポストコロナに入り、再び急増する外国人材の雇用。その一方で、外国人技能実習制度に変わる新制度の導入や特定技能2号の適用拡大という、今までにない制度転換が間近に迫っています。外国人労働者受入れ政策が謳う「人材の確保と育成」をキーワードに、今後の労働力確保の課題を考えていきます。

【講師】北海学園大学経済学部地域経済学科 教授 宮入 隆氏



北海道大学院修了。博士(農学)。専門分野は農業経済学。近年は、農業を中心に外国人労働者の受入実態と課題について調査・研究。著書に「お隣は外国人 北海道で働く、暮らす(共著)」(北海道新聞社)などがある。

対談「どうする人材確保?人を育てる農業へ」

【講師】北海学園大学経済学部地域経済学科 教授 宮入 隆氏

【講師】北海道大学大学院農学研究院 教授 東山 寛氏



1967年札幌市生まれ。北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了、博士(農学)。秋田県立大学生物資源科学部講師、同大学助教授を経て、2016年より北海道大学大学院農学研究院准教授。現在は北海道をフィールドに、担い手育成対策の検討、地域農業振興計画の策定支援に従事する。【北海道農業関係の近著】北海道から農協改革を問う(共著・2017年)(2018年JA研究賞受賞)北海道から農協改革を問う(共著・2017年)(2020年日本協同組合学会賞・学術賞(共同研究)受賞)

ふらの未来農業セミナー ～人間力向上ゼミ～ 13:30～14:30

「野菜から始める食生活改善～ナトカリバランス～」

👉 CHECK

野菜を食べて 健幸に

～野菜をとりようキャンペーン～

📅 とき 11/1(函)～12/25(月)

📍 ところ 複合庁舎 1階

高血圧等を予防し健康な生活を送るために、ナトリウム(塩分)を減らすことのみでなく、ナトリウムを体外への排出を促進するカリウム等を野菜から摂取し、ナトリウムとカリウムのバランスを意識した食習慣への移行の仕方や考え方を学びます。

【講師】一般社団法人ナトカリ普及協会 事務局 カゴメ㈱イノベーション本部食健康研究部 課長 (一社)ナトカリ普及協会事務局博士(農学) 牛田 悠介氏



九州大学大学院農学研究院生命機能科学専攻修了後、カゴメ㈱に入社(2007年)し、2019年10月から現職。2011年4月から2013年6月まで Johns Hopkins大学に客員研究員として留学。2016年に九州大学にて博士号(農学)を取得。2023年5月17日に(一社)ナトカリ普及協会を設立。

【ファシリテーター】カゴメ株式会社北海道支店 長谷川 千尋氏



東京本社コーポレートブランド戦略室では「ブランディング」や「食育」に尽力。広報部ではコミュニケーション・CSRに携わり、組織の連帯感と相互信頼、ブランド価値向上に貢献。現在は同社北海道支店でメニュー開発・エリアマーケティング等を手掛け、道民の健康増進に貢献。札幌観光大使。

ふらの未来農業セミナー ～技術力向上ゼミ～ 16:00～17:00

「スマート農業交流会 杉山さんに聞いてみよう」

YouTube杉山農場でも有名な音更町の杉山さんが富良野にやってきます。この機会に動画を見て気になっていること、動画配信することについてなどいろいろ聞いてみませんか。

(共催) 富良野市スマート農業研究会

【講師】杉山農場 杉山 智省氏



昭和56年7月10日生まれ。4代目。音更高校のち士幌農業特別専攻科卒業。2011年の春、酪農から畑作に転換。